

平成28年9月2日

機械式駐車設備 製造者、保守点検事業者 各位

公益社団法人 立体駐車場工業会
安全管理委員会 委員長

事故情報のご連絡と安全対策のお願い（格納棚から子供の墜落事故）

平素、当工業会の事業運営につきまして、格段のご協力を賜り深く感謝いたします。

さて、過日、機械式駐車場の管理上の不備により、重大事故が発生しました。当工業会といたしましては、類似事故の未然防止のために下記のとおり事故情報を連絡いたします。製造者、保守点検事業者各位におかれましては、事故内容のご確認と機械式駐車場の管理者、利用者への注意、指導を行っていただくようお願いいたします。

敬具

事故内容

機械式駐車装置（ホテルに設置した独立鉄塔型エレベータ方式）に入庫時、専任操作員が車中で寝ていた子供に気づき、入庫できない旨、利用者（親）に伝えましたが、すぐ戻るからとの申出を受入れ、車中に子供を残したまま、格納した。（昇降搬送装置は、同棚階で待機停止。）

その後、寝ていた子供が目を覚まし、車のドアを開け、車から出たときに昇降搬送装置の隙間からピットに墜落した。被災者の声で専任操作員が非常用脱出扉を開け、戻ってきた利用者（親）が救出し、救急車で搬送された。子供は大腿骨骨折他の重傷を負った。

機械式駐車設備 製造者、保守点検事業者各位へのお願い

前述の事故におきまして、死亡事故に繋がりがねない事故となりました。

「寝ている子どもを起こしたくないから」、「短時間で戻るから」という理由で人を車中に残して駐車室に格納するのは、危険極まりない行為です。

製造者、保守点検事業者各位におかれましては、類似事故防止を徹底するため、車内を含めて、装置内に人を残さないよう、以下の2点を管理者、利用者に対して注意指導を実施していただきますようよろしくお願いいたします。

- 同乗者の下車、荷物の積み下ろしは駐車装置外で行い、乗降室に入るのは、運転者だけにすること。」
- 「やむを得ず乳幼児を同乗させたまま入庫する場合には、乳幼児と一緒に行動すること。」

管理者、利用者には装置操作前の無人確認を行っていただく事が必須ですが、万が一、閉じ込め事故が生じた場合は、装置の非常停止操作を行うことの指導も併せてお願いいたします。

以上